

# 経済回復に向けた自助・共助・公助

町田市経営診断協会理事長

太細貞治



新年明けましておめでとうございます。皆様には日ごろより当協会の活動全般にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

既に丸三年が経過した新型コロナウイルス感染症が引き続き予断を許さない状況が続く中、ロシアのウクライナ侵略と円

安の影響による原材料・エネルギー価格の高騰など、多くの事業者様が依然として厳しい経営環境におかれています。感染対策を最優先としながらも経済活動が正常化に向かっていく現在、川上の原材料・エネルギー価格の上昇が続くなか、下請事業者や川下事業者は「適正な価格転嫁の実現」が極めて重要となっています。これは、雇用改善や人手不足の深刻化を受け、物価高に見合う名目賃金の上積み実現が

経営課題となっており、適正な価格転嫁を始めとする収益性の確保が必須となっているからです。私も町田市経営診断協会は、地域経済発展への貢献を目指して、行政や経済団体、金融機関などと連携しながら、地元

の中小企業・小規模事業者を支援する専門家集団です。この三年間のコロナ禍にあっても、国や自治体の相次ぐ緊急対策支援を事業者の皆様へ直接届けるお手伝いを精力的に行っておりました。多

くの事業者様におかれましては、緊急「ゼロゼロ融資」の返済も順次始まり、雇用調整助成金等の助成内容見直しも始まっております。私どもは、こうした厳しい経営環境にある事業者様に寄り添い「収益性改善の取り組み方」「価格転嫁交渉の進め方」「アフターコロナに向けた事業再構築」「事業拡大に向けた設備投資」「人材育成・人事評価の進め方」「事業承継の進め方」「新製品・新サービスの開発」などの具体的な課題について、個別相談会などを通して客観的な立場から伴走型支援を行っております。

礎疾患をお持ちで3回以上の接種を受けていない方はぜひできる限り早く接種をお受けください。ただ、ワクチンや感染による抗体(抵抗力)は4〜6ヶ月しか持続しないことが分かっており、これは全ての風邪に言えることです。健康人の体は日々たくさんウィルスに接触し、気づかないうちに戦いつつ抵抗力(免疫)を維持しているのです。

日々ウィルスと戦って体が抵抗力を維持しているのが感染しても発症しないのです。(疲れた時、寝不足の時には発症しやすくなります)。インフルエンザ予防でマスクをしている国は日本だけです。世界で唯一、日本がマスク、マスクの国になったのは二〇〇一年にタミフルなど抗インフルエンザ薬が発売された頃からです。現在40歳代以降の方は自分が20歳

止ではなく、急速な拡大で外来がパンクし、通常医療が維持できなくなるを防ぐために拡大スピードを抑えることが目的です。高校生になるといろいろなインフルエンザに繰り返し罹って大半が免疫を持った集団になるので学級閉鎖はほとんどありません。もちろん重い基礎疾患をお持ちの方、高齢で体が衰えている方は風邪をこじらさないための予防やワクチン接種が重要です。マスクは気道を加湿するために重要な治療グッズです。のどが痛いときは早めにマスクが大切です。

また政府は、新たな設備導入による生産性向上への前向きな投資として、IT導入補助金やものづくり補助金、大胆な事業転換や新分野進出を後押しする事業再構築補助金を用意するなど、積極的な補助金施策の継続を発表しております。国だけでなく、東京都や町田市の支援策、補助金も多数用意されておりますので、生き残りを賭けたウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応に是非ご活用ください。

政府も健康な人とハイリスクな人を明確に区別した対策に切り替えないと、コロナ対策でも日本のガラパゴス化がどんどん進んでいます。

インフルエンザはシーズンに国内で一〇〇〇万人が罹患し、子どもの大半が感染して免疫を持つので流行が終息します。2割は発熱しないと考えられています。学級閉鎖は感染拡大防

町田市医師会は本年も市民の皆様により良い医療、保健福祉を提供できるよう町田市行政とともに努力してまいります。

コロナ禍を交革のチャンスと捉えて、積極的なデジタル化・設備導入による生産性の向上、収益性の改善、売上の拡大に向けて、自分たちで出来ることや自己変革にチャレンジする《自助》、外部専門家や支援機関を活用して気づきを得る《共助》、国や自治体の施策

や補助金をうまく活用する《公助》を検討されることをお勧めします。本年が皆様にとって復活から飛躍の年となることを心から祈念しております。  
【当協会の無料相談】  
お問い合わせは、電話  
〇八〇―五二九九―一四〇、ホームページ  
http://www.mca-consul.gr.jp/

## 生活環境の向上と市民へのサービスをモットーに

●町田市一般1.尿収集委託業者(町田市指会第1号)